

第69回千葉県公民館研究大会開催要項

テーマ：地域コミュニティの核となる公民館活動

～人づくり、地域づくり、絆づくりをめざして～

1 趣旨

現在、超少子高齢化等を背景とした家族形態の変容や個人の価値観・ライフスタイルの多様化により、「家庭の教育力の低下」「超少子高齢化社会への対応」「地縁的関係の希薄化」など地域社会における課題が浮き彫りになっている。

このような課題を解決するためには、地域人材の育成とその積極的な活用や社会教育関係団体・NPO等の多様な団体への支援を広げることが重要であり、そのことを通して地域住民同士の交流が促され、人と人、人と地域の絆が生み出されるものとする。

そのような中で、地域の拠点施設として、地域社会の課題に目を向け、人々が学び合い、学びを地域社会に生かすといった、社会教育推進のための中核である公民館に寄せられる期待は大きい。

そこで、これからの公民館のあり方や直面する諸問題の解決に向けて研究協議を深め、今後の公民館活動の一層の充実・発展を図るために本研究大会を開催する。

2 主催 千葉県公民館連絡協議会

3 主管 第69回千葉県公民館研究大会実行委員会
千葉市公民館連絡協議会

4 後援 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会

5 協賛 千葉県市長会 千葉県町村会
千葉県社会教育委員連絡協議会

6 期日 平成29年11月15日（水）

- 7 会場 蘇我コミュニティセンター（全体会及び第1～第5分科会）
〒260-0834
千葉県千葉市中央区今井1丁目14-43
TEL 043-264-8331
- 8 参加者 公民館職員 公民館運営審議会委員 教育委員 社会教育委員
生涯学習審議会委員 教育委員会事務局職員 社会教育団体関係者
社会教育関係施設職員 その他
- 9 参加費 1,500円（資料代込み）

10 参加申込方法

- (1) 各市町村は、様式1「第69回千葉県公民館研究大会参加申込書(市町村用)」により、9月1日(金)までに、参加費を添え、各单位公連事務局へお申込みください。
- (2) 各单位公連事務局は、「様式1」及び「様式2 第69回千葉県公民館研究大会参加申込書(単位公連用)」により9月8日(金)までに、下記送付先にE-mailにて送付のうえ、下記振込先口座に参加費をお振込みください。

※原則、振り込まれた参加費は返金いたしません。

【参加申込書送付先】

第69回千葉県公民館研究大会実行委員会 事務局

〒260-0025 千葉市中央区問屋町1-35

千葉ポートサイドタワー11階（千葉市生涯学習振興課内）

TEL 043-245-5954 Fax 043-245-5992

E-mail shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp

【参加費振込先】

千葉興業銀行 千城台支店（店番号151）

普通預金 1135421

口座名義 千葉県公民館研究大会実行委員会

委員長 大平 敏憲

1 1 昼食について

- (1) 各市町村は、昼食希望者について、「様式1」の希望欄に○印を記入し、9月1日(金)までに、各单位公連事務局へお申込みください。
また、昼食に係る請求書及び領収書が必要な場合は、「別紙1 昼食における請求書及び領収書について」により併せてお知らせください。
- (2) 各单位公連事務局は、「様式1」、「様式2」、「別紙1 昼食における請求書及び領収書について」に加え「様式3 第69回千葉県公民館研究大会昼食申込書(単位公連用)」により、9月8日(金)までに、大会事務局へお申込みください。
代金は単位公連で取りまとめ、当日弁当受付場所(会場4階ホワイエ)へお持ちください。(昼食代は600円/個 お茶付き 税込)

※上記に係る注意事項

- ①各市町村において、昼食のキャンセルが出た場合、10月31日(火)(期日厳守)までに、直接大会事務局へE-mailで送信後、電話にてお知らせください。

1 2 日程について

10:00 ～10:30	受 付	
10:30 ～10:45	全 体 会	開 会 式
10:45 ～11:45		テーマ 「あらためて公民館の役割を考える」 講師： ^{すずき} 鈴木 ^{まこと} 真理 氏 プロフィール 青山学院大学 教育人間科学部 教育学科 教授 専門分野は社会教育学、生涯学習論 現在、神奈川県生涯学習審議会会長、全国社会教育委員連合会長など多方面でご活躍です。
11:50 ～13:00	休 憩	
13:00 ～15:30	分 科 会	※ 1 3 分科会 「分科会のテーマ等」をご覧ください。

1 3 分科会

【分科会名】テーマ	概 要	担当 (定員・会場)
<p>【第1分科会】 公民館運営のあり方</p>	<p>公民館の運営を考えるにあたり、公民館の地域における役割や主催事業を展開することによる公民館活動の活性化など意識すべきことは多種多様にある。 そこで当分科会では、昨年に引き続き、県内の公民館活動の各種事例を発表してもらい、自らが目指すべき公民館について考察する契機とする。</p>	<p>館長部会 【約80名】 (蘇我CC3 Fホール)</p>
<p>【第2分科会】 地域と子どもと 公民館</p>	<p>少子高齢化が進む中、子どもの存在は、地域活性化のためには欠かせない。 地域の拠点であるべき公民館は、地域のため、そして、子どもたちのためにどうあるべきか。また、子どもたちを地域にどうつなげていくか。 県内公民館の実践事例をとおして、今後の“公民館”、私たちの“公民館”を考えていく。</p>	<p>主事部会 【約40名】 (蘇我CC3 F講習室2.3)</p>
<p>【第3分科会】 公民館を拠点とした 地域づくり</p>	<p>公民館老朽化による廃止、公民館使用の有料化など、公民館を取り巻く環境がめまぐるしく変化している一方で、少子高齢化、人間関係の希薄化等の地域課題は散在しており、公民館に新たな期待が寄せられている。そこで、当分科会では、地域の各種団体との連携・協働による地域づくりの実践や地域課題の解決に向けた公民館活動に注目し、公民館を拠点とした地域づくりについて学び合う機会として実施する。</p>	<p>研究委員会 【約40名】 (蘇我CC 3F音楽室2)</p>
<p>【第4分科会】 高齢社会と公民館</p>	<p>公民館は、集い学ぶ場であり、人と人をつなぐ場である。少子高齢社会となり、公民館を利用する高齢者は多く、その知識と生涯学習への意欲が公民館と地域住民とをつないでいくと考える。 そこで今回は、高齢者を対象としている講座等の実例発表を参考に、公民館における、地域での高齢者の知識の活用と、高齢者にとっての公民館の役割について考える機会とする。</p>	<p>研修委員会 【約40名】 (蘇我CC2 F音楽室1)</p>
<p>【第5分科会】 歴史・伝統文化の学習 と公民館</p>	<p>公民館は社会教育施設として、特に地域の歴史伝統文化の学習の場として不可欠である。 千葉市では、市の歴史等に基づく地域資源を活用し、都市アイデンティティの確立を図っている。 中でも、国の特別史跡に指定された「加曾利貝塚」は、公民館での学習機会を設ける事で郷土の歴史上重要な遺跡として市民の認知度を高めている。 今回は、その歴史・伝統文化の学習の一例を聴講し、公民館の社会教育施設としての重要性を再認識する。</p>	<p>千葉市公連 【約120名】 (蘇我CC4 F多目的ホール)</p>

1 4 会場までのアクセス

会場：蘇我コミュニティセンターへは、JR蘇我駅が最寄り駅です。

JR内房線・外房線、京葉線「蘇我」駅改札を出て西口ロータリー（JFE側）より徒歩5分

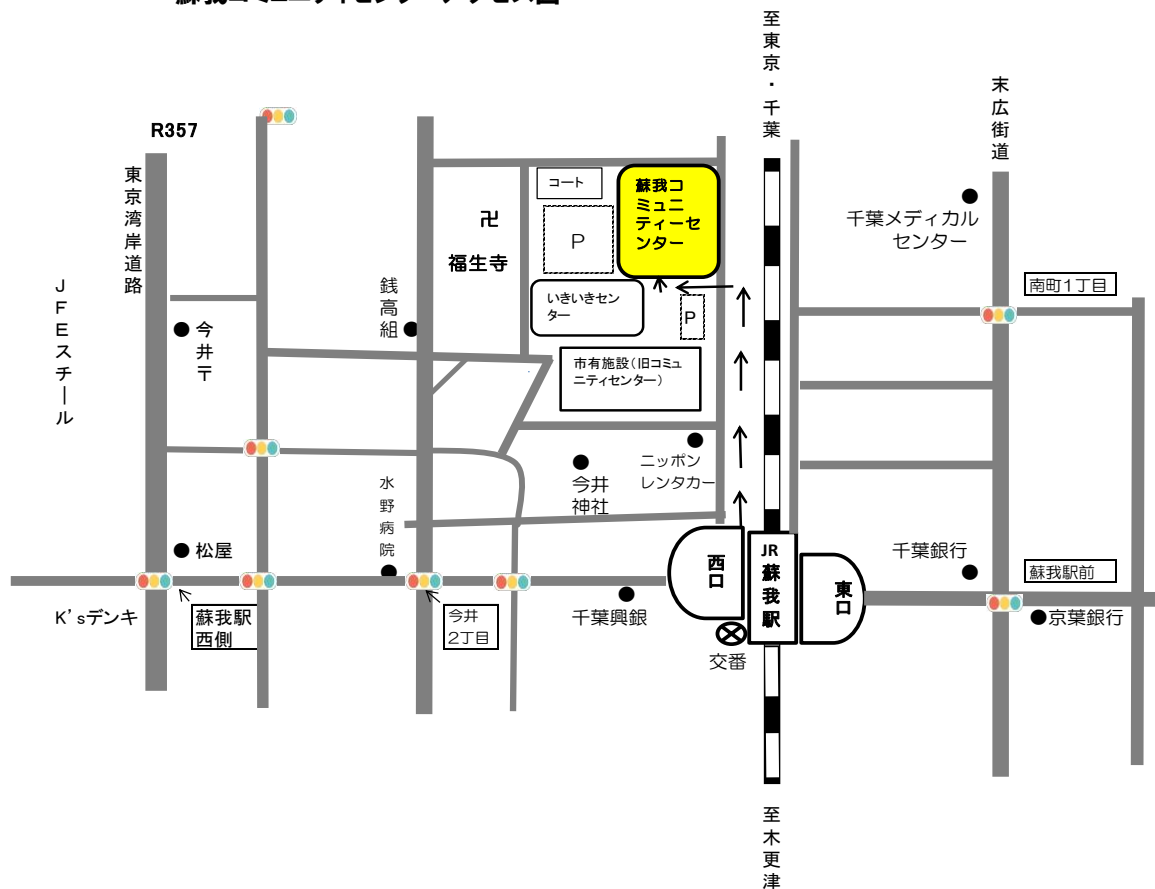
1 5 駐車場に関するお願い事項

会場の駐車台数が少なく、当日は一般の市民も施設を利用することから、自家用車でのご来場はご遠慮いただき、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いします。

※バスをチャーターしてご来場する自治体につきましては、「様式4 バス利用調査（市町村用）」により把握させていただきます。バスからの乗降場所及びバス待機場所等については「別紙 バス経路・駐車場案内図」でご確認ください。

1 6 会場までの案内図

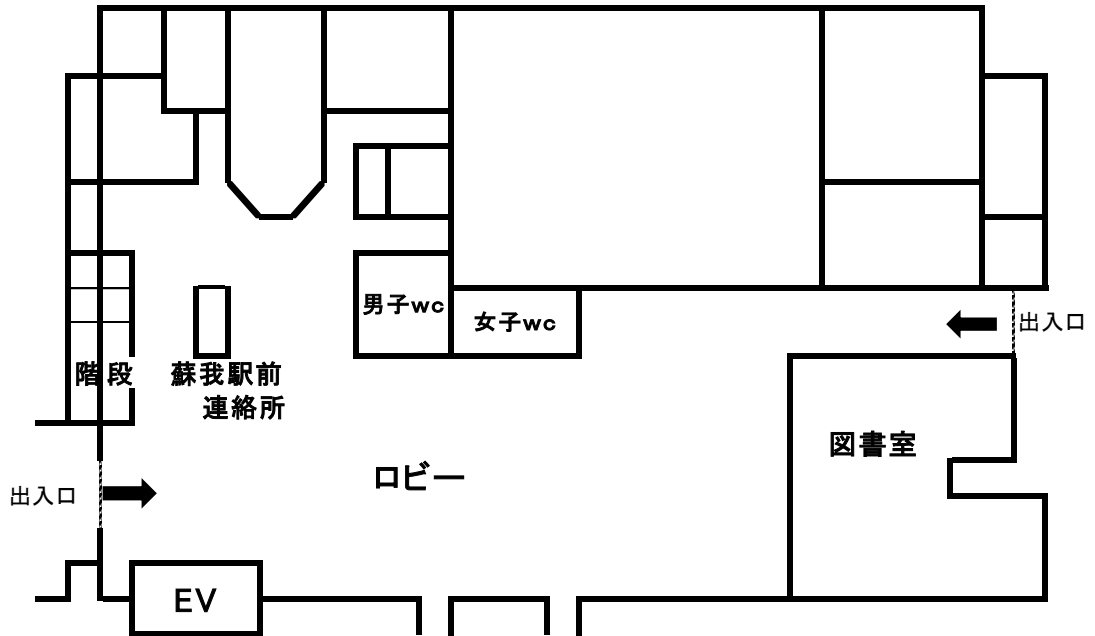
蘇我コミュニティセンターアクセス図



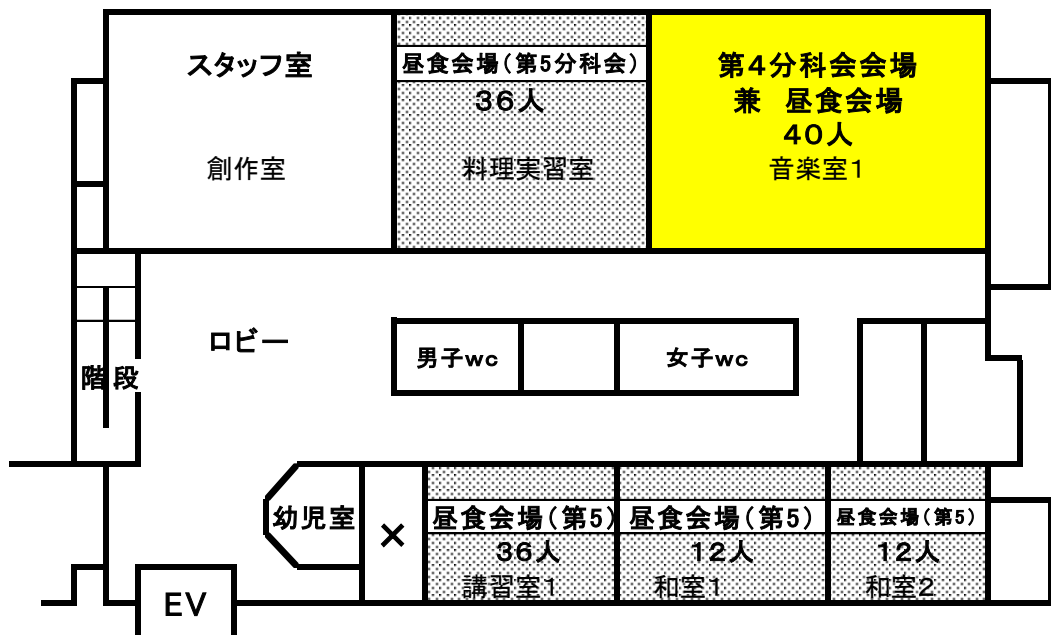
17 会場配置図

蘇我コミュニティセンター

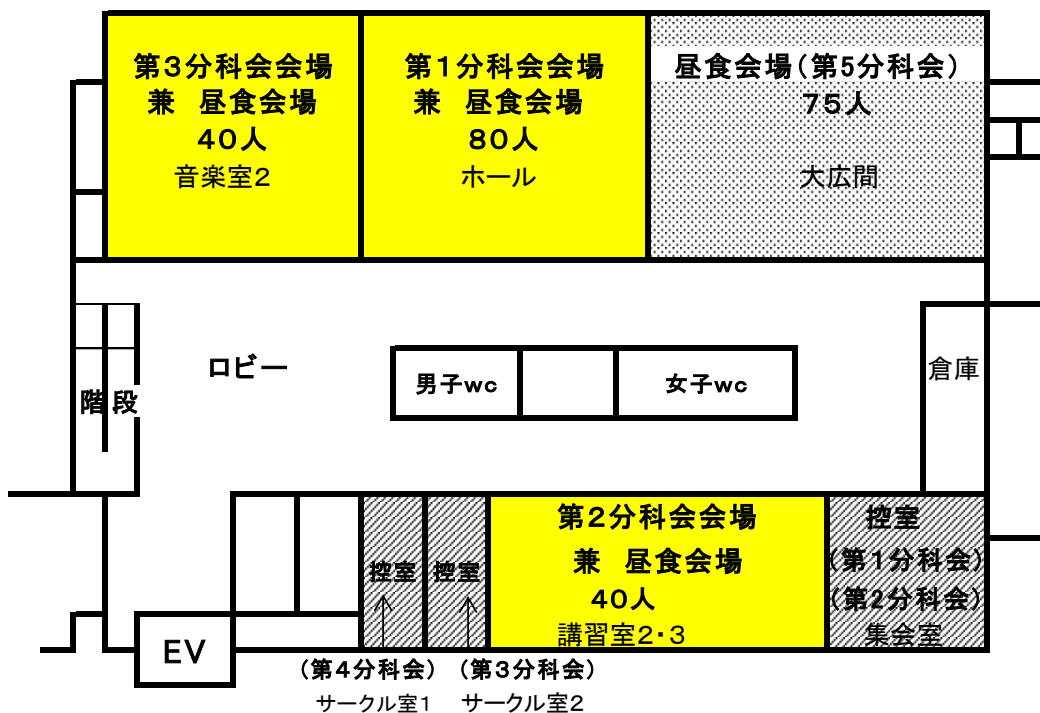
1F



2F



3F



4F

